

問1 タイやマレーシアにおいて、1980年代には天然ゴムや米、鉱産資源などが輸出の多くを占めていたのに対し、近年では機械類や自動車などの工業製品が輸出総額の大部分を占めるようになった背景として、最も適切な説明はどれですか。（2020年 鹿児島県公立入試 類似）

立入試 類似

1. 外資企業の誘致や輸出加工区の設置により、製造業を中心とした産業の多角化を進めたため。
2. 国内の資源が完全に枯渇したため、農林水産業を廃止し、国家予算のすべてを重工業に集中させたため。
3. ASEAN（東南アジア諸国連合）を離脱し、欧米諸国と自由貿易協定を結んで一次産品の輸出を禁止したため。
4. 国内の賃金上昇を抑えるために、労働集約的な農業から、人の手を介さない完全自動化された先端産業のみに特化したため。

問2 サウジアラビアなどが位置する西アジア地域では、その自然環境に適應した独自の食文化が見られます。この地域の自然環境と食生活の特徴を説明したものとして、正しいものはどれですか。（2023年 岩手県公立入試 類似）

1. 乾燥帯に属し降水量が少ないため、広大な土地を利用した放牧が行われ、羊やラクダの肉を焼いた料理などが食べられている。
2. 温暖湿潤気候に属しているため、一年を通じて豊富な水を利用した淡水魚の養殖と、それを用いた魚料理が主食となっている。
3. 季節風の影響を避けるために乾燥した高地で生活しており、寒冷な気候に強い豚肉の加工品が主なタンパク源となっている。
4. 地中海性気候の影響で夏に雨が多いため、稲作と並行してラクダの飼育が行われ、米と肉を組み合わせた料理が発達した。

問3 アジアの険しい山間部において、平地が少ない地形条件を克服するために、山の斜面を等高線に沿って階段状に切り開いて作られた水田を何と呼びますか。（2016年 奈良公立入試 類似）

1. 棚田
2. ポルダ
3. オアシス
4. ブランテーション

問4 中国の人口動態に関する1970年代から2020年頃にかけての統計において、1970年代から一貫して下降線をたどり、特に近年では人口1000人あたりの数値が極めて低い水準まで落ち込んでいる指標はどれですか。（2024年 佐賀公立入試 類似）

1. 出生率
2. 死亡率
3. 都市人口率
4. 乳児死亡率

問5 アジア州の歴史的背景について述べた資料において、中国の北部に築かれた長大な壁状の遺構である「万里の長城」について触られています。この建造物が築かれた主な目的として、最も適切な説明を選びなさい。（2018年 福岡県公立入試 類似）

1. シルクロードを経由した東西交易における関税を徴収するため
2. 南方の熱帯地域から伝来する疫病が国内へ拡大するのを防ぐため
3. 北方の遊牧民による侵入を防ぐため
4. 黄河の氾濫による大規模な洪水から農地を守るための堤防とするため

問6 日本が主要な輸入先である西アジアから石油を運ぶ海上ルートにおいて、マレー半島とスマトラ島に挟まれた、海上交通の要所となっている海峡の名称を選択肢から選びなさい。（2023年 福井公立入試 類似）

1. マラッカ海峡
2. ホルムズ海峡
3. ドーバー海峡
4. ボスポラス海峡

問7 中国の農業において、北京周辺に広がる華北平原からさらに北の東北地方にかけての、降水量が比較的少なく寒冷な気候条件を持つ地域で、主に行われている農業の形態と作物の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2017年 山口公立入試 類似）

1. 小麦の畑作
2. 稲の稲作
3. とうもろこしの二期作
4. 綿花の灌漑農業

問8 北京の気候統計を見ると、年間の降水量が約717mmであるのに対し、その大部分が夏季に集中し、冬季は極めて乾燥して気温が低くなるという特徴があります。このような季節による降水量や気温の大きな変化を生じさせる要因として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 鳥取公立入試 類似）

1. 季節によって吹く方向が変わる風が、夏には海から湿った空気を、冬には大陸から冷たく乾いた空気を運ぶため。
2. 赤道付近で発生した低気圧が、年間を通じて湿った暖かな空気を大陸の内部へ一定の周期で運び続けるため。
3. 北極からの寒流が夏に勢力を強め、大陸沿岸部の気温を急激に下げることによって上昇気流が発生しやすくなるため。
4. 一年中西から吹く強い風が、巨大な山脈にぶつかることで、山の東側に位置する都市に安定した雨を降らせるため。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 外資企業の誘致や輸出加工区の設置により、製造業を中心とした産業の多角化を進めたため。	タイやマレーシアは、自国の安価で豊富な労働力を活用するため、日本をはじめとする外国企業の工場を積極的に誘致しました。特に税制優遇などの措置がある輸出加工区や工業団地の整備が、工業製品の生産拡大に大きく貢献しました。この結果、特定の農産物や資源の価格変動に左右されやすいモノカルチャー経済から脱却し、安定した経済成長を実現する輸出構造へと転換しました。
問2	答え 1 乾燥帯に属し降水量が少ないため、広大な土地を利用した放牧が行われ、羊やラクダの肉を焼いた料理などが食べられている。	サウジアラビアを含む西アジアの大部分は、年間降水量が極めて少ない乾燥帯に属しています。農耕に十分な水が得られない地域が多いため、厳しい環境でも飼育できる羊やラクダを連れた遊牧や放牧が伝統的に行われてきました。その結果、これらの肉を焼いて食べる食文化が定着しました。なお、この地域に多いイスラム教徒の間では豚肉を食べることが禁じられているため、豚肉が主食となることはありません。
問3	答え 1 棚田	土地の少ない山間部で米作りを行うための工夫として見られる景観です。斜面を水平な階段状に整えることで、本来は水が溜まりにくい傾斜地でも、稲作に必要な水を一定の深さに保つことが可能になります。オランダで見られる干拓地の「ポルダー」や、砂漠地帯の「オアシス」とは成立条件が異なります。
問4	答え 1 出生率	1970年代後半から本格的に導入された一人っ子政策により、人口1000人あたりの出生数は長期的に減少を続けました。経済発展に伴う生活スタイルの変化や教育費の高騰も重なり、2010年代以降に政策が緩和・撤廃された後も、この数値は低い水準にとどまっており、将来的な人口減少の主な要因となっています。
問5	答え 3 北方の遊牧民による侵入を防ぐため	中国の北部は、農耕を主とする定住民が住む地域と、広大な草原で家畜を連れて移動する遊牧民が住む地域の境界にあたります。古くから、馬を自在に操り高い戦闘能力を持つ遊牧民族の軍事的な圧力を抑えることが、中国の歴代王朝にとって大きな課題でした。そのため、秦の始皇帝が各地の壁をつなぎ合わせて大規模な長城を整備し、その後も明の時代にいたるまで修築や増築が繰り返されました。
問6	答え 1 マラッカ海峡	マレー半島とスマトラ島の間にあるこの海峡は、インド洋と太平洋（南シナ海）を結ぶ最短ルート上に位置しています。日本が西アジアから輸入する石油の大部分を載せたタンカーがここを通過するため、日本の経済にとって極めて重要な「シーレーン（海上交通路）」の一部となっています。
問7	答え 1 小麦の畑作	中国では、年間降水量がおおよそ1000mmのライン（チンリン・ホワイ線）を境に、北側と南側で農業形態が大きく分かります。華北平原から東北地方にかけての地域は、南部に比べて降水量が少なく冬の寒さが厳しいため、水分を多く必要とする稲作ではなく、乾燥や寒冷な気候に強い小麦を中心とした畑作が伝統的に行われてきました。
問8	答え 1 季節によって吹く方向が変わる風が、夏には海から湿った空気を、冬には大陸から冷たく乾いた空気を運ぶため。	北京を含む東アジアの気候に最も大きな影響を与えているのは季節風（モンスーン）です。夏は海洋から大陸に向かって湿った風が吹くため、北京では7月や8月に降水量が集中します。逆に冬は冷えたユーラシア大陸から海洋に向かって乾いた風が吹くため、寒冷で乾燥した気候となります。選択肢にある偏西風（一年中西から吹く風）や寒流の影響だけでは、この極端な季節差を説明することはできません。